

チムニ 2 5 1

塩水浸漬試験結果

(更新4)

1. 結論
2. 塗膜性能評価方法
 2. 1. 塗板作製条件
 2. 2. 評価方法
3. 塗膜性能評価結果
4. 添付写真

1. 結論

サーモジンチムニ 2 5 1 黒の耐塩水性評価として、
塩水浸漬を行いました(2021年8月より継続)。

その結果、19,000 h 浸漬時点においてフクレ・ハガレ等の異常
が発生していないことを確認できました。

2. 塗膜性能評価方法

2. 1. 塗板作製条件

＜基材＞

S P C C－S D (150×70×2^tm/m)

＜素地調整＞

ブラスト処理

＜塗装方法＞

エアスプレー

＜複合膜作製＞

塗料配合：ベース／硬化剤＝80／20（重量比）

使用塗料	塗装回数	膜厚 (μm ／1回)	中間乾燥	焼成条件
チムニ251黒	3回	60～70	常温 × 1h以上	100℃ × 20min

2. 2. 評価方法

＜評価方法＞

チムニ 2 5 1 を塗布した塗板を塩水(3%)に浸漬させ、塗膜表面の変化（フクレ・ハガレ等）の有無を1,000hごとに確認する。

（室温下：約20～30℃）

＜評価基準＞

フクレ・ハガレ等の異常無きこと



3. 塗膜性能評価結果



＜耐塩水性(3%NaCl aq浸漬) 19,000h＞

フクレ・ハガレ等の異常はありませんでした。

限界測定のため試験は継続中(フクレ・ハガレが発生するまで1,000h毎確認)。